

高松市立 みんなの病院

基本理念

生きる力を応援します

基本方針

- 1 『リーディングホスピタル』として、高松市医療全体の最適化を目指します。
- 2 『安全で良質な医療』を、ファインチームワークで提供します。
- 3 『まごころのある医療人』を、全力で育成します。
- 4 『地域とのつながり』を大切に、みんなの暮らしを支えます。

地域医療連携だより 5月号 第11号

地域医療・患者支援センター長就任のご挨拶

2020年4月から高松市立みんなの病院、地域医療・患者支援センター長を拝命しました、長町顕弘です。

みんなの病院は2018年9月の開院時より救急科、歯科口腔外科が加わり、25診療科で運用しております。全診療科の医師及びスタッフが連携の下、最善の医療が提供できるよう、また、地域医療支援病院として機能が果たせるよう取り組んでいるところです。

これからも急性期医療から地域包括ケアの後方支援まで皆様に愛され、地域になくてはならない病院となれるよう、職員一同より一層の努力を重ねてまいります。今後ともご支援、ご指導を賜りますようお願いとぞよろしくお願い申し上げます。

副院長 整形外科医

地域医療・患者支援センター長

長町 顕弘



診療科紹介 乳腺外科

医長 中川 美砂子

2018年8月に乳腺専門医として赴任し、2019年4月より乳腺外来を開設しました。前任地は徳島大学病院で、十数年に渡り検診から緩和治療まで幅広く乳癌診療に従事しました。徳島での経験を糧に、地元香川の乳癌診療にお役に立てるよう尽力する所存です。どうぞよろしくお願いいたします。

検診

乳がんの予防には飲酒を控え、閉経後の肥満を避けるために体重を管理し、身体活動が高めることが良いと考えられていますが、残念ながら乳癌にならない生活方法（一次予防）は確立されていません。つまり乳癌には二次予防（早期発見）が最善の対処法です。セルフチェックで症状がなくても、定期的な検診は大切です。特に発症率が急増する40歳以上では少なくとも2年毎のマンモグラフィー検診が勧められます。

当院でも市の乳癌検診を受けられます。また、任意の乳癌検診（人間ドックや自費検診）も行なっています。検診で要精査と診断された方の診察（二次検診）も行なっておりますので、お気軽にお問い合わせください。

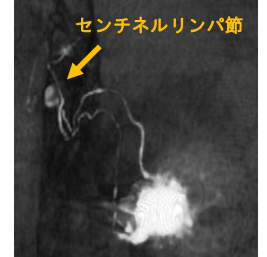


診療科紹介 乳腺外科

診断

マンモグラフィ、超音波検査で病変を確認し、必要に応じて穿刺吸引細胞診、経皮針生検あるいは吸引生検を行います。乳癌と診断された場合は、MRI、CTを追加してサブタイプと病期に応じた治療戦略を検討します。また、当院では術前に転移検索のCTと同時にCTリンパ管造影も行います（図1）。センチネルリンパ節の場所、個数をあらかじめ調べておくことで、より正確で、低侵襲な手術を実現することができます。

図1 CTリンパ管造影 (CTLG)



術前CTLGでセンチネルリンパ節の解剖学的位置と個数を知ることができます。手術は色素法と蛍光法を併用してセンチネルリンパ節生検を行います。

治療 初期治療

乳癌の治療はサブタイプや病期によって標準治療が確立されています。手術や放射線治療の局所治療に加えて、全身治療となる薬物療法を組み合わせで行います。当院には放射線治療がありますので、集学的治療が完結できます。乳房切除（全摘）後の乳房再建が実施できるよう認定施設登録を予定しています。治療の意思決定や薬物療法のマネジメントには専門看護師や薬剤師が介入し、理学療法士やソーシャルワーカーなど多職種が連携して患者を中心としたチーム医療を実現しています。様々な併存疾患（糖尿病、高血圧症、脂質異常症、心臓病、脳梗塞、腎不全など）をお持ちの方でも、総合病院の特徴を生かして当院の各科医師と連携し治療にあたります。

進行・再発治療

乳癌は薬物感受性が高い癌腫であり、適応となる薬剤が多く、サブタイプによって薬剤選択も多岐に渡ります。治療が安全に完遂できるよう、化学療法認定看護師、薬剤師、口腔外科医など多職種と連携して治療にあたります。

最近の話題として、乳癌にも免疫チェックポイント阻害剤が承認されました。免疫関連有害事象として1型糖尿病やギランバレー症候群、副腎不全など、これまで経験したことのない疾患を発症する可能性があります。治療終了後もこの状態が続く可能性があります。各科専門医との連携が可能です。

緩和治療

緩和治療は病期にかかわらず治療の早い段階から必要と考えています。早期癌であっても身体の苦痛のみならず精神的、社会的支援が必要な場合にはよく直面します。当院には緩和ケアチームが存在します。多方面から支援し、安楽に治療が実施できるよう尽力します。

開設以来、多くの患者様をご紹介くださり、ありがとうございます。

おかげさまで初年度にも関わらず24例の乳癌を経験いたしました。並存疾患や社会的背景、患者の希望によって、治療の選択肢は様々です。

ご自分の病状を十分理解し、納得した治療を受けられるような診療を心がけています。今後とも暖かいご支援、ご紹介をよろしくお願いいたします。



(文責 中川 美砂子)

PET/CT検査のご案内 ◇ ご利用ください ◇

高松市立みんなの病院では、最新の陽電子放出断層撮影装置 (PET) と X線コンピューター断層撮影装置 (CT) 一体型の機器によるPET/CT検査の受付をしています。

どうぞご利用ください。

診療情報提供書 (PET/CT検査依頼用) 等関係様式は当院ホームページからダウンロード できます。



<http://www.takamatsu-municipal-hospital.jp>

お問い合わせは

TEL : 087-813-7171 (代表) 放射線科 (核医学) 内線 : 1700



季節の変わり目は体調を崩しがち。こんな時は免疫力の低下も気になりますよね。過度のストレスや、疲労、睡眠不足、運動不足なども原因に。。。そこで重要なのは栄養です。

私たちが持っている免疫は、食事からとる様々な栄養素（エネルギーやタンパク質、各種ビタミン・ミネラルなど）が総合的に作用しながら、ウイルスなどと戦い健康を維持します。このことから、ある特定の栄養素の食品に依存するのではなく、いろいろな食品から栄養バランスの取れた食事をする、つまり主菜（魚・肉・卵・豆腐類）と副菜（野菜・海藻類など）を揃えることが免疫に関与する栄養素を摂取する近道です。そして腸内環境を整えることも免疫力アップに有効です。

今回紹介するレシピで使う米麴の甘酒は、善玉菌のエサになり腸内環境を整えるため免疫力をアップしてくれます。

甘酒というとは普通は温かくして飲むイメージがありますが、冷やして飲める「かんたん甘酒のしゅわしゅわドリンク」は、これからの季節（夏場）にも飲みやすくして夏バテ予防にもおすすめです。爽やかでフルーティーな味をお楽しみください。

かんたん甘酒のしゅわしゅわドリンク

検索

材料	(1人分)
米麴甘酒	100g
炭酸水	20g
はちみつ	10g
いちご	20g
マンゴー	20g
ブルーベリー	10g

エネルギー 135kcal	たんぱく質 2.2g	ビタミンC 17mg
------------------	---------------	---------------

1. グラスに冷やした甘酒とはちみつを注ぎ混ぜます。
2. 冷たい炭酸水を1に静かに注ぎ入れます。
3. 果物を盛り付けます。

冷凍フルーツを使用すると
いろんな味が楽しめます♪



地域まるごと医療を実践する「塩江分院」



院長 若松延昭

この度、関貫聖二前院長の後任として、高松市民病院塩江分院の院長を拝命いたしました。

塩江町唯一の本病院の使命は、高松市立みんなの病院や近隣の病院、診療所との連携を一層緊密にして、塩江町とその周辺地域の住民の皆様の健康と福祉に貢献することです。その中で、本病院は良質な慢性期医療を提供することにより、塩江町の住民に信用され、愛される病院となれると信じています。

病院スタッフ一同努力する所存ですので、よろしく願いいたします。

高松市民病院
塩江分院
基本方針

『地域まるごと医療』を、市民とともに実践します。

『安全で良質な医療ケア』を、

ファインチームワークで提供します。

『住民に愛される病院』を、おもいやりの心で実現します。



地域医療・患者支援センター長退任のご挨拶

日頃は高松市立みんなの病院の診療と医療連携にご支援ご協力を賜りまして心から感謝申し上げます。この度、約19年間の勤務を終え、令和2年3月末で定年退職を迎えることとなりました。

地域医療・患者支援センター長となり2年間いつも病診連携の構築にご協力いただき、誠にありがとうございました。平成30年9月に高松市立みんなの病院を開設し、仏生山の地で地域医療支援病院としての機能を果たすことができましたのも地域の多くの病院、診療所、介護福祉施設等の先生方及びスタッフの皆様方のおかげです。ありがとうございました。これからも高松市立みんなの病院との緊密な連携をよろしくお願いいたします。皆様のますますの発展とご健勝を祈念し、退任の挨拶とさせていただきます。



院長補佐 医療局長 産科・婦人科医
地域医療・患者支援センター長

大野 義雄

医局人事異動

❖ 内科 川人 幹也
❖ 内科 村井 純平
❖ 消化器内科 門田 美由香
❖ 外科 四方 祐子
❖ 整形外科 吉岡 伸治

転入
よろしく申し上げます

❖ 整形外科 山崎 悠平
❖ 整形外科 橋本 采佳
❖ 産科・婦人科 富士田 祥子
❖ 麻酔科 近藤 早紀

❖ 産科・婦人科 大野 義雄
❖ 神経内科 若松 延昭
❖ 小児科 富田 智子
❖ 形成外科 釜野 弥生
❖ 整形外科 森本 雅俊

転出
お世話になりました

❖ 内科 上村 宗範
❖ 眼科 大豆本 恵里奈
❖ 外科 高田 厚史
❖ 消化器内科 米澤 真衣

※医師紹介パンフレットは、後日お送り致します。

第9回地域医療関連カンファレンス 開催延期についてのお知らせ

第9回地域医療関連カンファレンス（2020年6月4日）の開催について、今般のコロナウイルス感染症拡大の状況を鑑み慎重に検討を進めてまいりました結果、延期することになりました。

開催日、開催場所等については、改めてホームページ等でお知らせいたします。

医療・介護関連施設職員研修会中止についてのお知らせ

第73回「疾患別のリハビリに関する注意点」（2020年4月23日）

第74回「化学療法患者の診断から治療決定と副作用について」（2020年5月18日）

つきまして、開催を中止させていただくことになりました。参加を御予定くださった皆様には、お詫び申し上げます。




研修会等の年間予定表は、ホームページからご覧いただけます。

<http://www.takamatsu-municipal-hospital.jp>

FAX予約を
お願いします



患者さんをご紹介いただく際に、地域医療・患者支援センターへ事前にFAX予約をお願いいたします。
「高松市立みんなの病院FAX診療申込書」をご利用ください。
受付時間 平日(月～金) 8時30分～18時00分
土曜日 9時30分～13時00分 ※土曜日はFAX予約受付のみ
電話 (087)813-7171(代表) / (087)813-6699(紹介予約専用)
F A X (087)813-6799(直通)
0120-834-224(フリーダイヤル )
※フリーダイヤルは県内固定電話のみ対応しております